

令和4年度 議会事業取組評価（政策部会所掌分）

| 政策部会取組事項 | |
|----------|-----------------------|
| 1 | 議会運営におけるICTの活用について |
| | (1) 統一タブレット端末等の更新 |
| | (2) 統一タブレット端末等の運用見直し |
| | (3) オンライン会議の習熟 |
| 2 | 議員研修の企画及び運営について |
| | (1) 前期議員研修会 |
| | (2) 後期議員研修会 |
| 3 | 一般質問のあり方について |
| | (1) 無所属議員に係る質問時間の通年計算 |

| 1 議会運営におけるICTの活用について（前年度継続事業） | |
|--|--|
| (1) 統一タブレット端末等の更新 | |
| 実施の概要・成果 | 課題・今後の取組み |
| <p>ア 趣旨</p> <p>令和4年8月から新契約に移行する統一タブレット端末、会議システム及びグループウェアについて、議会活動に支障が生じないよう更新準備の徹底等によりスムーズな移行を図ったもの</p> <p>また、統一タブレット端末等が、議会運営上、必須の「仕事道具」になりつつあることを踏まえ、更新に合わせた操作研修及びフォローアップ研修の実施により、さらなる操作習熟を図ったもの</p> <p>イ 内容</p> <p>(ア) 更新準備 政策部会において移行スケジュール等を検討し（6月）、会派ごとにデータバックアップに係る説明会を実施（7月）</p> <p>(イ) 初期設定 初期設定に係る全体説明会を実施（8月1日）</p> <p>(ウ) 操作研修 さらなる操作習熟のために、統一タブ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 今議員任期中、議会のICT化が進み、統一タブレット端末等が議会運営上必須の「仕事道具」になりつつあることを踏まえ、改選後も引き続き十分な活用ができるようさらなる操作習熟を図るとともに、次期更新に向けて議会活動に最適なICTパッケージ（導入するデバイス、アプリ等の組合せ）を研究する必要がある。 ・ 研修等の機会を捉え、蓄積データの管理、通信障害等ICT化進展に伴うリスクマネジメントを徹底する。 |

レット端末等の更新に合わせた操作研修（8月31日前期議員研修会）及びフォローアップ研修（1月30日）を実施
ウ 成果

受注業者側の問題により、初期設定説明会で初期設定が完了しない等のトラブルがあったものの、会派ごとの更新準備及び受注業者の対応により、議会活動に支障が生じないよう更新を完了した。

(2) 統一タブレット端末等の運用見直し

実施の概要・成果

課題・今後の取組み

ア 趣旨

昨年度政策部会における統一タブレット端末等の運用に係る検証結果を踏まえ、松本市議会タブレット端末等運用規程等について、必要な改正を行ったもの

・ 統一タブレット端末等の更新に合わせて定期的な運用見直しを行うことにより、引き続き、統一タブレット端末等の適正かつ効果的な運用を図る。

イ 内容

(ア) 松本市議会タブレット端末等運用規程の改正

a アプリ追加に係る経費に政務活動費を充てることのできる旨の規定の追加

b その他現状に合わせた変更

(イ) 松本市議会タブレット端末等運用手順書の改正

a 会議システム等クラウド内データの取扱いに係る追記

b その他現状に合わせた変更

(ウ) 松本市議会政務活動費使途基準の改正

a 統一タブレット端末等関係経費に政務活動費を充当するための所要の改正

(エ) 上記改正内容（政務活動費関係）周知のための説明会の実施（11月17日）

ウ 成果

統一タブレット端末関係例規について必要な改正を完了するとともに、改正について議会内周知を図れた。

| (3) オンライン会議の習熟 | |
|--|---|
| 実施の概要・成果 | 課題・今後の取組み |
| <p>ア 趣旨 昨年度政策部会からの申送りに基づき、引き続き模擬オンライン会議等の訓練やZoomの操作研修を実施し、議会として非常時対応能力の向上を図るもの</p> <p>イ 内容 (ア) 操作研修の実施（8月31日前期議員研修会） (イ) 模擬オンライン会議の実施（11月17日厚生委員協議会） (ウ) 常任委員協議会正副レクのオンライン実施（12月・1月） (エ) フォローアップ研修の実施（1月30日）</p> <p>ウ 成果 非常時に備え計画的な研修及び訓練を実施し、実際に本番（11月の建設環境委員協議会並びに1月の厚生、経済文教及び建設環境委員協議会）でも支障なく運用できた。 加えて、訓練や本番での反省を踏まえて運用の見直しを行った。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 議会機能維持の観点から、引き続き、非常時に備えた訓練（模擬オンライン会議）を実施する。 |

| 2 議員研修の企画及び運営等（前年度継続事業） | |
|---|---|
| 実施の概要・成果 | 課題・今後の取組み |
| <p>議員の政策形成、立案能力の向上等を図るため、前期・後期の2回開催</p> <p>(1) 前期議員研修会</p> <p>ア 日時 令和4年8月31日(水) 午前10時～正午 午後1時30分～午後3時</p> <p>イ 講師 事務局職員</p> <p>ウ 演題 「統一タブレット端末等の操作研修」</p> <p>エ 成果 統一タブレット端末等の更新に合わせ、操作習熟を図れた。また、研修会を会派により2回に分けることでより効果的な研修となった。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の開催回数、時期、手法及び内容について検討する。 |

| | |
|--|--|
| <p>(2) 後期議員研修会</p> <p>ア 日時 令和4年11月22日(火) 午後3時～午後4時30分</p> <p>イ 講師 相澤東病院 院長 宮田 和信 氏</p> <p>ウ 演題 「松本医療圏の医療提供体制の動向 ～松本市立病院新築移転に向けて～」</p> <p>エ 成果 松本医療圏の医療提供体制の動向について認識を深めることができた。</p> | |
|--|--|

| 3 一般質問のあり方について（前年度継続事業） | |
|--|--|
| 実施の概要・成果 | 課題・今後の取組み |
| <p>(1) 趣旨 昨年度政策部会からの申し送りに基づき、無所属議員に係る質問時間の通年計算について、議会運営上の影響等の課題を踏まえた上で検討するもの</p> <p>(2) 内容 ア 議会運営上の影響等の検討すべき課題を整理するため、会派ごとに検討（8月） イ 会派ごとの検討を踏まえ協議した結果、今年度は現状のとおりとし、検討を終了（9月）</p> <p>(3) 成果（集約） ア 今年度は現状のとおりとし、検討を終了する。 イ 改選後の会派構成や無所属議員の状況等を踏まえ、改めて検討するよう来年度へ申し送る。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 改選後の会派構成や無所属議員の状況等を踏まえた上で、改めて検討する。 |

(評価責任者) 政策部会長 近藤 晴彦